

2017年度 日本インターンシップ学会東日本支部 第2回研究会プログラム

◆ 概 要 ◆

- 日 時： 2017年12月17日（日）13:30～16:15
会 場： 岩手県立大学アイーナキャンパス 学習室4
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1 いわて県民情報交流センター（アイーナ）7階)
アクセス： 別紙参照
参加費： 500円（会員）、1,000円（非会員）
運営協力： 東北インターンシップ推進コミュニティ

◆ スケジュール ◆

- 13:30-13:40 支部長ご挨拶： 古閑博美
13:40-13:45 開催校からのご挨拶： 高瀬和実氏（岩手県立大学 学生支援本部 特任准教授）
13:45-14:30 講演
テーマ：「東北インターンシップ推進コミュニティによる3年間の取り組みについて」
情報提供者：高橋郁磨氏（岩手県立大学 キャリアセンター インターンシップ推進マネージャー）
- 本コミュニティは、東北地域内連携6大学と地域支援団体等によって2014年7月に発足して3年になる。今回これまでの取り組み成果と課題、これからの活動についてご紹介したい。
14:30-14:40 休憩
14:40-15:40 シンポジウム
テーマ：「地方圏の大学連携事例からインターンシップの在り方を考える」
- 若者の人口減少に歯止めをかけたい地方圏において、インターンシップを通じた人材の地方定着および還流が注目されている。そのために、地域の一大学等で取り組むだけでは限界があり、他大学等との連携による組織的な取り組みが必要である。また、一地域内でインターンシップに関する知見を共有するだけでなく、同じ課題を抱える圏内全体で共有していくことが重要である。そこで本シンポジウムでは、広域で連携する大学の担当者等をお招きし、その効果と課題について報告および会場の参加者と意見交換を行いたい。
<パネリスト>
高橋郁磨氏（岩手県立大学 キャリアセンター インターンシップ推進マネージャー）
松坂暢浩氏（山形大学 学術研究院（学士課程基盤教育機構）准教授）
渡辺一馬氏（一般社団法人 ワカツク 代表理事）
<コーディネーター>
高瀬和実氏（岩手県立大学 学生支援本部 特任准教授）
15:40-15:50 休憩
15:50-16:05 自由研究発表（予定）
16:05-16:15 総括

お問い合わせ

〒161-8539 東京都新宿区中落合4-31-1 目白大学社会学部メディア表現学科 牛山研究室内
日本インターンシップ学会東日本支部事務局（担当：牛山、上岡）

電話 0359963130 E-mail jsikanto@gmail.com

◆別紙「会場への交通アクセス」◆

【住所】 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号 いわて県民情報交流センター（アイーナ）
※研究会会場は、いわて県民情報交流センター（アイーナ）の7階になります。

【最寄駅】 盛岡駅

【行き方】 JR・IGR 盛岡駅から徒歩4分

